

広告料金表

表示価格は税抜き金額です。別途、消費税がかかります。(単位：円)

表紙1(4色)	760,000	本文目次奇数(4色)	570,000	中扉[*1](4色)	490,000
表紙2(4色)	600,000	本文目次偶数(4色)	530,000	中扉[*1](3色)	250,000
表紙3(4色)	490,000	広告目次奇数(4色)	530,000	中扉[*1](2色・青)	190,000
表紙4(4色)	660,000	広告目次偶数(4色)	490,000	中扉[*1](2色・赤)	170,000

特定頁の掲載は前回掲載したクライアントを優先させていただきます。

	4色	3色	2色・青	2色・赤	1色
1頁	490,000	250,000	190,000	170,000	120,000
2頁	880,000	450,000	340,000	310,000	220,000
3頁	1,280,000	650,000	500,000	450,000	320,000
4頁	1,650,000	840,000	640,000	580,000	410,000

中扉[*1]は、本文の誌上展を機種別に分類、そのフロント頁に掲載します。分類は下記のとおりになります(予定)。

- ① マシニングセンタ/旋盤・ターニングセンタ/複合加工機
- ② 研削盤/フライス盤/仕上げ加工機/歯車加工機
- ③ 放電加工機/レーザ加工機/3Dプリンタ/プレス機械/その他加工機
- ④ 切削工具/研削工具/ツーリングシステム
- ⑤ CAD・CAM/CNC制御装置/測定機・試験機器/その他関連機器・資材

特定頁

普通頁

広告寸法

標準スペース	タテ(mm)	ヨコ(mm)
ブリード版	280	210
ブリード版(見開き)	280	420
普通頁	255	180

本の仕上がり寸法はA4変形判(280mm×210mm)です。ブリード版の場合、原稿寸法は上記仕上がり寸法に4方(天地・左右)にそれぞれ3mmプラスしてください。



前回開催JIMTOF2016会場風景

広告のお問い合わせ・お申し込み先

発行元 **(株) 日刊工業出版プロダクション** 発売元 **(株) 日刊工業新聞社**

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 住生日本橋小網町ビル

営業推進部 TEL 03-5641-8357 FAX 03-5641-8360

URL : <http://www.nikkanpro.co.jp> E-mail : contact@nikkanpro.co.jp

※上記ホームページより広告企画書がダウンロードできます。E-mailは、お問い合わせ専用アドレスです。広告原稿などの送稿用ではありません。

(株)日刊工業新聞社 出版局雑誌部 TEL 03-5644-7466 (株)日刊工業新聞社 大阪支社 TEL 06-6946-3358

(株)日刊工業新聞社 名古屋支社 TEL 052-931-6155 (株)日刊工業新聞社 西部支社 TEL 092-271-5716

URL <http://pub.nikkan.co.jp/>

機械技術2018年10月臨時増刊号広告企画のご案内

JIMTOF2018

第29回 日本国際工作機械見本市 ガイドブック

29th JAPAN INTERNATIONAL MACHINE TOOL FAIR

発行元 **日刊工業出版プロダクション** 発売元 **日刊工業新聞社**

第29回 日本国際工作機械見本市ガイドブック

広告出稿のご案内

貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

(一社)日本工作機械工業会は、2018年の工作機械受注目標を1兆7,000億円に設定しました。2017年の工作機械受注額は、前年比31.6%増の1兆6,455億5,400万円となり、2017年は中国を筆頭に日本、米国、欧州の主要市場がいずれも活気づき、過去最高だった2007年の1兆5,899億円を10年ぶりに上回りました。工作機械産業は、生産性向上につながる新たな加工方法の提案や、IoT(モノのインターネット)、人工知能(AI)、産業用ロボットとの融合などの先端技術の進展や、自動車の電動化(EV)への対応、少子高齢化への対応、工程集約ができる複合化、自動化などへのニーズに応えた製品・技術開発が求められています。

こうした中、(一社)日本工作機械工業会と(株)東京ビッグサイトの共催により、「第29回日本国際工作機械見本市(JIMTOF2018)」が、2018年11月1日(木)～6日(火)の6日間、東京ビッグサイト(東京国際展示場)にて、『未来へつなぐ、技術の大樹』のテーマで開催されます。JIMTOFは、国内外のトップメーカーが集うモノづくりの総合見本市で、最先端の新製品や新技術を発表しています。これはメーカー各社が長年にわたり培った技術を発信する場として、JIMTOFを位置づけているからといえます。最新鋭・高性能の工作機械や周辺機器が最も早く発表される見本市として高い評価を得ています。

JIMTOFでは、メーカー各社が技術を競い、さらに進化した高機能・高付加価値機械が期待されています。5軸加工機をはじめとする多軸加工機、多機能を併せ持つ複合加工機や研削盤、レーザ加工機、放電加工機、旋盤・ターニングセンタなど各社の最新鋭工作機械の展示。難加工材料に対応すべく開発された切削・研削工具や工作機械の智能化生産を支えるCNC制御装置や、ホルダやスピンドル、計測・測定機器などの周辺機器、製造工場においてスマートファクトリーを実現するうえで、欠かすことのできないIoTやインダストリー4.0など技術の展示など日本企業の存在を高めるために、最先端加工技術を開発し続けることが工作機械市場の底上げにつながります。

本ガイドブックは、モノづくり雑誌として66年の誌歴を刻んだ「機械技術」誌の2018年10月臨時増刊号として、「第29回日本国際工作機械見本市(JIMTOF2018)」の見どころを余すところなく紹介します。

つきましては、本企画の趣旨をご理解いただき、貴社広告のご出稿を賜りますようご案内申し上げます。

広告掲載要領『機械技術』2018年10月臨時増刊号

- 体裁: A4変形判 ● 発行部数: 35,000部 ● 発行日: 10月24日(水) 予定
- 広告申し込み締め切り日: 8月31日(金)
- 広告原稿締め切り日: 9月21日(金) ※完全原稿をお願いします。
- 「ここを見て欲しい! わが社のブース」原稿締め切り日: 8月31日(金)
(広告ご出稿企業様特別企画ページ)^{※1}
- 「出展各社主力製品誌上展」原稿締め切り日: 8月31日(金)
(JIMTOF2018出展者様に7月上旬誌上展案内状送付予定)^{※3}

機械技術2018年10月臨時増刊号JIMTOF2018ガイドブック広告ご出稿特典

- ① 『ここを見て欲しい! わが社のブース』を1ページご提供いたします。^{※1}
JIMTOF2018ガイドブックへの広告ご出稿会社様のための特別ページです。
JIMTOF2018でアピールしたい機種・機器などを解説できるページです。開発に力を入れた技術をもれなく解説・紹介できます。
- ② 日刊工業新聞社ホームページ内に『ここを見て欲しい! わが社のブース』ページを掲載いたします。^{※2} JIMTOF2018ガイドブックとWEBでの相乗効果が期待できます。
- ③ JIMTOF2018ガイドブックを見本市会場(日刊工業新聞社ブース)にて販売いたします。
- ④ JIMTOF2018にご出展のない企業様の広告も賜ります。

機械技術2018年10月臨時増刊号JIMTOF2018ガイドブックの見どころ

- ① JIMTOF2018出展製品を無料掲載。貴社製品の機械技術エンジニアへの訴求力抜群^{※3}
- ② 見やすい最新機械・工具などの機種別分類
- ③ 世界の先端を走る、最新工作機械情報を解説
- ④ 世界を牽引するJIMTOF2018に期待される技術を解説
- ⑤ 『ここを見て欲しい! わが社のブース』ページ: ひと目で分かる出展各社の最先端機種を解説^{※1}

予定目次

1. 「JIMTOF2018」 展示会場完全マップ
東展示場から西展示場まで、目指すブースがひと目で分かる便利地図!
2. 主催者挨拶(一社)日本工作機械工業会、(株)東京ビッグサイト
3. 日本の工作機械の現状と今後の展望
4. どう進む! 日本の工作機械の現状と生産技術の今後を展望する
 - ・インダストリー4.0、CNC制御装置、知能化生産システム技術の今後を展望する。
 - ・3Dプリンタによる製造業の今後を展望する。
 - ・機械加工を支える機械・機上計測の今後を展望する。
 - ・CAD/CAM・シミュレーション技術の今後を展望する。
 - ・超精密・微細切削加工と工具開発の今後を展望する。
 - ・工作機械の魅力を発信、モノづくりと人材育成の取り組み
5. 速報! IMTS2018(シカゴショー: 9月10日～15日開催)に見る最新工作機械
6. 『ここを見て欲しい! わが社のブース』(広告ご出稿企業様特別企画ページ)^{※1}
出展メーカーが語る新製品と新技術: 日刊工業新聞社のホームページにおいても閲覧できます。新製品・新技術のすべてを紹介する訴求力抜群のページです。
7. 出展各社主力製品誌上展^{※3}
 - ① マシニングセンタ/旋盤・ターニングセンタ/複合加工機
 - ② 研削盤/フライス盤/仕上げ加工機/歯車加工機
 - ③ 放電加工機/レーザ加工機/3Dプリンタ/プレス機械/その他加工機
 - ④ 切削工具/研削工具/ツーリングシステム
 - ⑤ CAD・CAM/CNC制御装置/測定機・試験機器/その他関連機器・資材
8. 出展各社一覧^{※3}

※1・広告ご出稿企業様特別企画ページです(広告ご出稿のない企業様はお受けできません)。

※2・日刊工業新聞社ホームページ内(<http://pub.nikkan.co.jp/>)に掲載予定
(ここを見て欲しい! わが社のブースと同じ内容で掲載します)

※3・出展各社主力製品誌上展は、「JIMTOF2018」ご出展の企業様対象です。
ご連絡先は、依託先の新日本編集企画TEL03-3269-6441、FAX03-3269-6347迄お願いいたします。

JIMTOF2018 『ここを見て欲しい！ わが社のブース』

— 広告ご出稿企業各社様の特別ページ —
○ 日刊工業新聞 “WEB サイト” でも閲覧できます ○

原稿執筆のお願い

『機械技術』誌は 2018 年 10 月臨時増刊号として「第 29 回 日本国際工作機械見本市ガイドブック」を 2018 年 10 月 24 日(水)に発行いたします。今回のガイドブックは別紙広告企画案にありますように、出展各社の主力製品誌上展を中心に JIMTOF2018 の展示会場マップ、日本の工作機械の最新情報など多彩な誌面展開を行います。

また、今回も訴求力抜群の『ここを見て欲しい！ わが社のブース』コーナーを設けます(広告ご出稿企業各社様の特別ページ)。展示会来場者には、わが社のこの製品と技術を見て欲しいという、文字どおり出展メーカーが読者に直接語りかける新製品と貴社の根幹技術のアピールのページとなります。

また、本誌と同時に日刊工業新聞社のホームページ(<http://pub.nikkan.co.jp/>)においても閲覧でき、読者への訴求力が増したページとなります。掲載見本(JIMTOF2016 年版)を添付いたしましたので、見本に沿った形でのご執筆・ご紹介賜れば幸いです。

● ご執筆・ご紹介いただくのは、次の 4 点です。

① これは絶対に見て欲しいマシン・工具・機器／ベスト 3

貴社ブースの中で、来場者には絶対に見のがして欲しくないマシン、機器、工具あるいはコーナーなどを 3 点ほど解説してください。

・ 600 字程度でおまとめ下さい・写真を 3 点まで添付して下さい

② これは絶対見て欲しいわが社の技術

貴社展示マシン・機器・工具がもつ根幹技術を 3 点ほど紹介してください。

・ 450 字程度に簡潔におまとめ下さい

③ この 2 年間で何が進化したか

貴社マシン・機器・工具がどう進化してきたか、進化のポイントをおまとめ下さい。

・ 200 字程度

④ タイトル

・ 20 字以内

・ 広告ご出稿企業各社様の特別ページ。

(広告のご出稿のない企業様はお受けできません)

・ ①～③まで、トータル字数 1,200 字(16 字×75 行)を目途におまとめ下さい

(1 社 1 頁[10:モノクロ]掲載、掲載見本あり(3 頁目))。

・ 原稿締め切りは、2018 年 8 月 31 日(金)とさせていただきます。

純広告は、9 月 21 日(金) 締め切り、誌上展は 8 月 31 日(金)の締め切りとなります。ご注意ください

・ 原稿送付は E-mail にてお願いします。郵送の場合はハードコピーおよびデータをお送り下さい。

E-mail : jimtof@nikkanpro.co.jp

・ 原稿送付時に執筆者記入票(2 枚目の用紙)に必要事項をご記入の上、添付をお願いいたします。

JIMTOF2018 『ここを見て欲しい！わが社のブース』 - 広告ご出稿企業各社様の特別ページ -

執筆者記入票 (原稿送付時に添付をお願いいたします)

④ タイトル名 (20 文字以内)	
会社名	
部署	
会社住所	
(フリガナ) お名前	
TEL	
FAX	
E-mail	
出展小間番号	東館(E): _____ 西館(W) : _____ ※東館(E)および西館(W)の両方に出席される企業様は両方の小間番号をご記入ください。

(原稿送付時に添付をお願いいたします)

原稿は恐れ入りますが、下記までお送り下さい。

郵送の場合 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14-1

(株)日刊工業出版プロダクション 「JIMTOF2018」係 遠藤 正志、松田 哲夫

E-mail : jimtof@nikkanpro.co.jp

(上記アドレスは JIMTOF 専用アドレスです)

問い合わせ先 TEL 03-5641-8350 (代表) FAX 03-5641-8360

「JIMTOF2018」係 遠藤、松田まで

高剛性・高熱安定な立形マシニングセンタ

■マシン・工具・機器/ベスト3

今年7月1日にグループ会社4社が合併、新たなスタートを切った。新・オークマとして最初となる今回のJIMTOFでは、「シナジーパワー無限大」をテーマに掲げ、新製品6台を含む合計16台の機械を出品。オンリーワンの製品・技術・サービスをご覧ください。

① 世界一の立形マシニングセンタシリーズ

世界一を誇るラインアップの一端として、サーモフレンドリーコンセプトにより抜群の高精度・熱安定性を実現したACE CENTER MB-Vシリーズ、全軸角ガイド摺動面、高出力主軸構造で高剛性・高切削能力を実現したMILLAC-Vシリーズを紹介する。

② 豊富なバリエーション・シリーズ展開の複合加工機シリーズ

サーモフレンドリーコンセプトで高精度・熱安定性、アンチクラッシュシステムで安心操作のインテリジェント複合加工機MULTUSシリーズ、立形旋盤タイプの省スペース・小形複合加工機MILLAC 33 T、DDモータによる高速・高精度複合加工を実現した5軸制御立形マシニングセンタMU-500 VA-Lなど、豊富なバリエーション・シリーズ展開を紹介する。

③ 高効率加工を提案する高精度・省スペースシステム

ライン対応を重視した省スペース設計の立形旋盤SV 250と立形複合加工機MILLAC 33 Tとの組み合わせで面積生産性2倍・高効率加工を実現する自動化ラインや、量産加工ライン指向の省スペース横形マシニングセンタMILLAC 55 Hなどを紹介する。

■ここは絶対見て欲しいわが社の技術

① 「強く、優しく、限りなく」複合加工能力を上げた高精度CNC加工機SPACE TURN EXシリーズ

旋盤の世界標準機として累計3万台のベストセラーLBシリーズのニューモデルデビュー。旋削・複合主軸ともにリラクタンスマータPREX採用によるクラス最大の旋削・複合加工能力、インテリジェントCNC OSP-P 200搭載による使い易さ、サーモフレンドリーコンセプト適用による高精度・熱安定性を実現したSPACE TURN EXシリーズを一斉展示する。

② 仕上げ加工時間1/2、加工寸法変化1/5の超高速・高精度門形マシニングセンタMCR-H 25×40

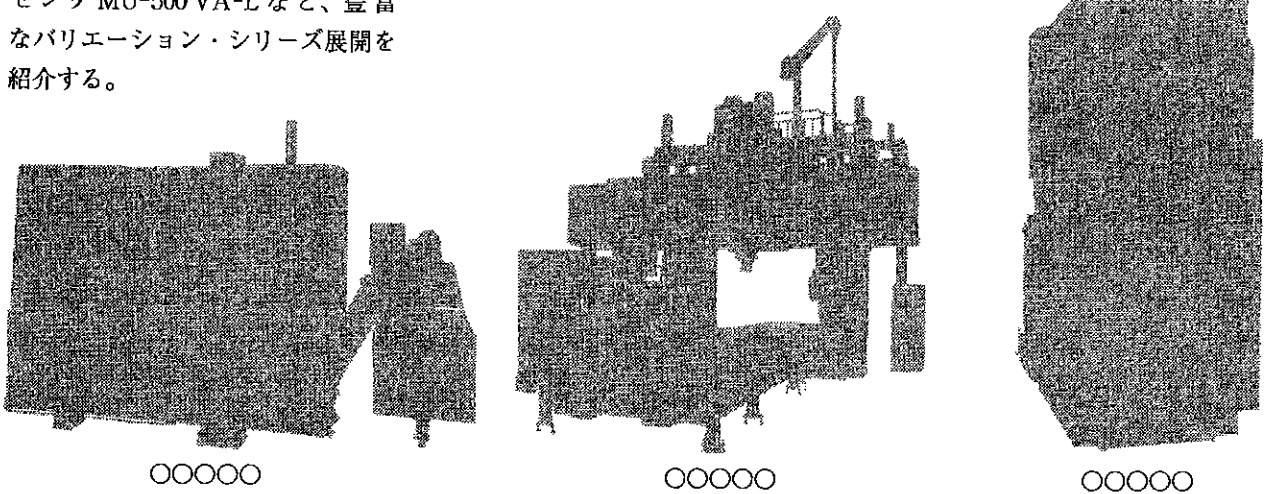
世界最高の加工品位、生産性を提供する次世代門形マシニングセンタ。自社開発のPREX リニアモータによる高速・高精度、サーモフレンドリーコンセプト適用による高精度・熱安定性により、加工時間短縮、精度・品質の飛躍的な向上と、金型加工の大幅コストダウンを実現する。

③ 「幅狭1m」のコンパクト5軸立形複合加工機MILLAC 33 TU

複合・5軸加工機のラインアップがさらに充実。立形複合加工機MILLAC 33 TをベースにDDトラニオンテーブルを搭載し、小物ワークの高速・高精度・複合5軸加工を実現した。

■この2年間で何が進化したか

前回は、インテリジェント複合加工機MULTUS B 300を発表。世界初、あらゆる場面で衝突を防止するアンチクラッシュシステムが大きな話題となった。今回は、「シナジーパワー無限大」によるラインアップの充実とともに、高い評価をいただいているオンリーワン技術のサーモフレンドリーコンセプトとアンチクラッシュシステムの展開をご覧ください。



○○○○○

○○○○○

○○○○○